



住んでみたい 住み続けたい やまつり町

広報

小さくても輝く町

7 2011
月号
No.604

やまつり

健康な人は笑顔もいいですね！

出前保健室にて

- 八溝山天然林保存会総会・あゆ釣り解禁・鈴木副町長退任・他・・・P2～P5
- ユーパル矢祭15周年記念事業・出前保健室・消防協会幹部大会・他・・・P6～P7
- 自治功労表彰・松くい虫航空防除・情報通信基盤整備事業・他・・・P8～P9
- 運動会・わが家のイチおしこの一冊・文化スポーツ団体紹介・・・P10～P11
- はつらつ健康・短歌・タウンピックアップ・・・P12～P17
- 町の動き・情報局・情報カレンダー・・・P18～P24



千古不伐の天然林守り、次代に引継ぐ 八溝山天然林保存会総会

5月26日、八溝山天然林保存会（石井一男会長・会員113名）の総会が、現地天然林内「緑の広場」で開催され、保存会員と天然林を歩こう会参加者ら55名が出席しました。

総会は、鈴木脩平副会長が挨拶、来賓の古張町長、立原県議、富永議長が祝辞を述べ、議事に入りました。議事では、平成22年度事業報告、収支決算報告が行われ、審議の結果いずれも承認され、続いて平成23年度事業計画案、収支予算案が提案され、審議の結果いずれも原案通り承認・決定いたしました。

次に、任期満了となった役員改選について協議が行われ、全役員の再選が提案され承認されました。

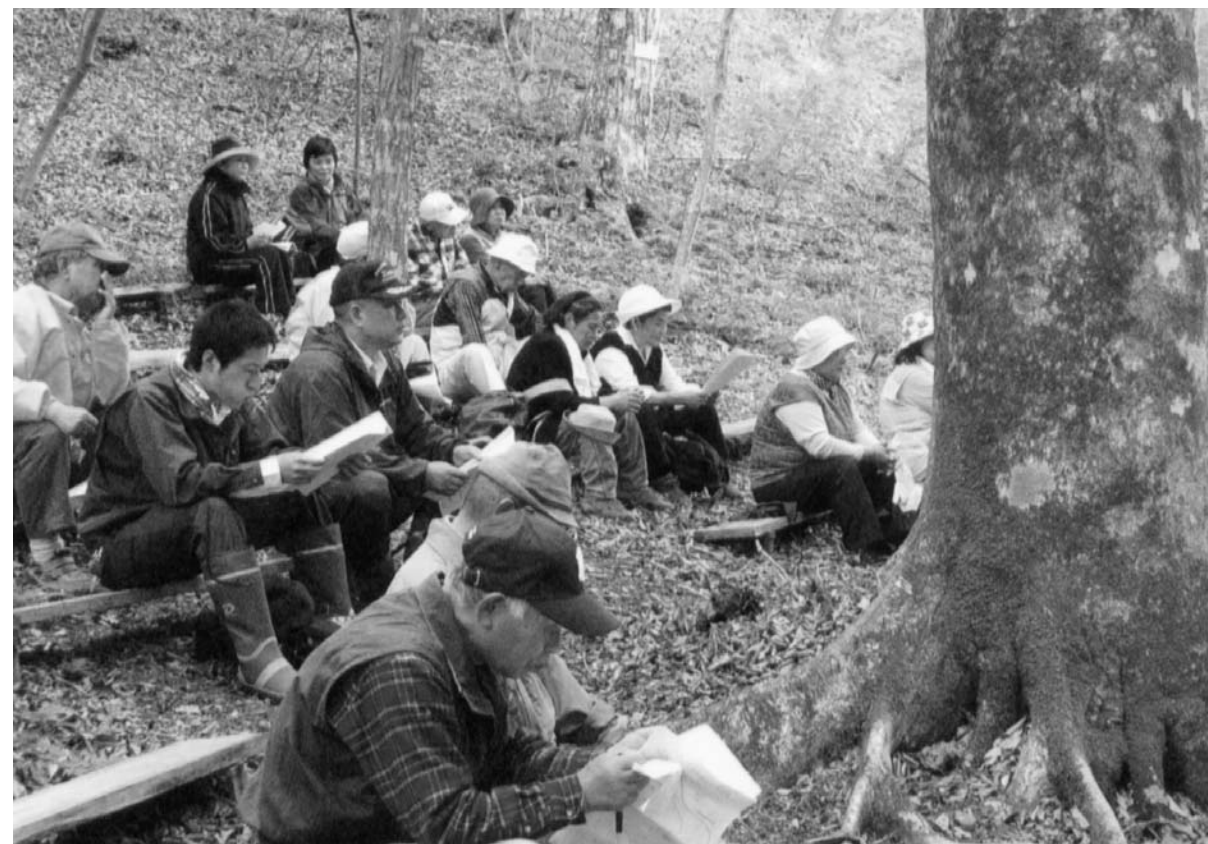
総会終了後、昼食時間となり事務局で用意したおにぎりを頬張りながら、静かな原生林の中で、普段とは一味違った昼食時間となりました。参加者も天然林内で森林浴に浸りながら、春のひとときを過ごし、天然林保存の重要性を再認識していました。

役員名（敬称略）

- ◆ 会長 石井一男
- ◆ 副会長 鈴木脩平、吉成和也
- ◆ 顧問 根本良一（前会長）、嶋田忠（棚倉森林管理署長）、熊谷建一（県南農林事務所森林林業部長）、菊池基文（埴町長）、古張允（町長）、富永盛彦（議長）、鈴木道男（埴町議長）
- ◆ 理事 田部寿一、古川登（棚倉森林管理署業務課長）、佐藤信也（棚倉森林管理署森林官）、白石慎彦
- ◆ 監事 菊地金男、緑川裕之



挨拶する鈴木脩平副会長



総会のような様子

八溝山自然林のあらまし

八溝山自然林は、栃木県、福島県、茨城県の3県の境に当たる八溝山（海拔1,022m）の東方約2km、水郡線の磐城塙駅から西方約15kmのところに位置し、侵蝕されたV字溪谷と、比較的幅広い尾根の続く山岳地形で、八溝山地と呼ばれている中にあります。

この地域の地質は、時代末詳の中生層または、古生層の戸層と呼ばれる砂岩、粘板岩の互層からなるもので、地形は急峻ですが、早くから林業が盛んで、スギ・ヒノキの美林が大半を占めています。山頂付近では、太平洋岸型ブナ林の内陸型が代表する貴重なブナ林が存在しており、この森林こそ「八溝山天然林保存区」として、地元と森林管理署の努力により現在でもなお原生林的要素を保っている、美しい森林です。

このような森林は、学術上の価値も高く、これまで多くの林業家や有識者が訪れており、奥久慈県立自然公園第1種特別地域と八溝風景林（昭和48年4月1日指定）八溝山風致保護林（昭和48年4月1日指定）に指定されています。森林植物は、中腹から上部は林床にミヤコザサが密生し、高木にブナ、ミズナラが主に分布しております。沢通りの林床は、ミヤコザサに代わって、ヤマアジサイ・タマアジサイなどの低木類やタイム・ガケモドキ・オオモミジガサなど、湿った土地によく見られる下層植物と、高木にケヤキ・サワグルミ・チドリノキなどが適地を選んで分布しています。



写真撮りに夢中の県議



ヤシオツツジに見入る参加者



あゆ釣りが解禁

6月5日午前5時、花火を合図に東北地方のトップを切って、久慈川のあゆ釣りが解禁となりました。茨城県境から棚倉町双ノ平橋までの区間と支流での釣りが解禁となり、待ちわびた太公望が竿を垂れ、久しぶりの釣果を楽しんでいました。

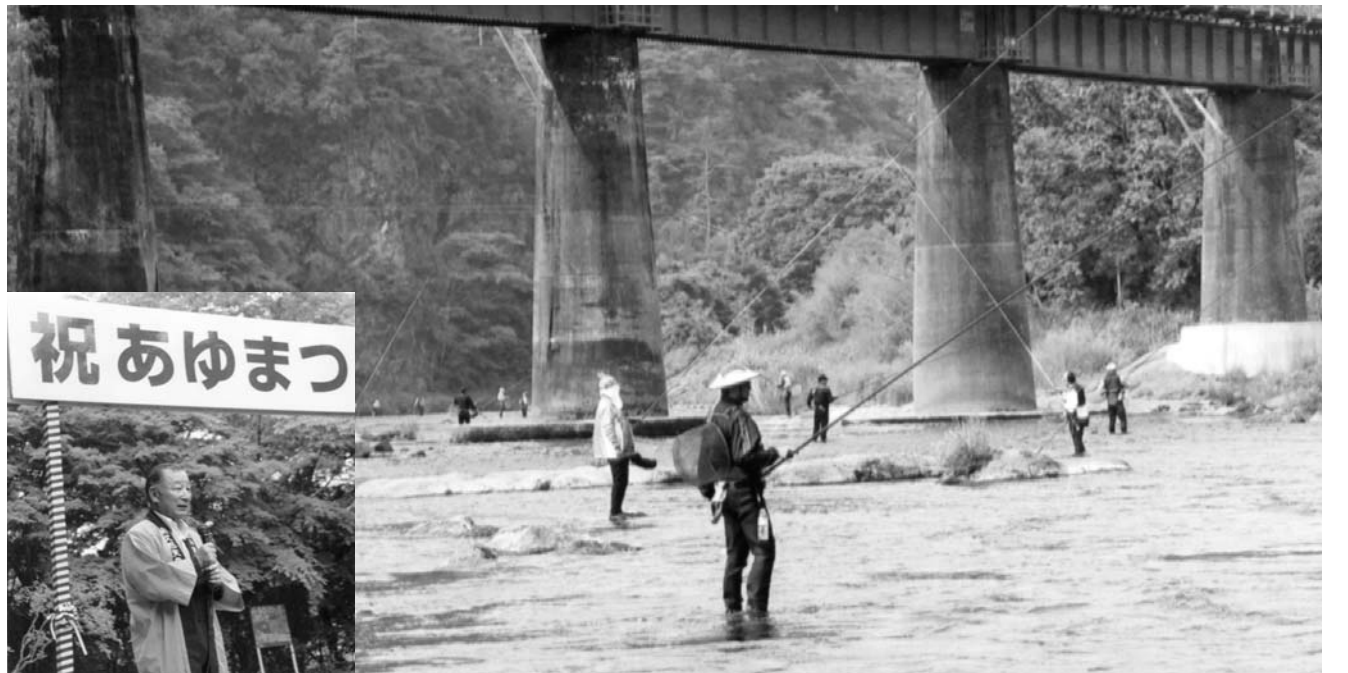
午前8時から町観光協会（会長 古張町長）主催の「あゆ解禁セレモニー」が、矢祭山公園内ゴルフ練習場跡地で行われ、花火の打ち上げと同時に観光協会長、棚倉警察署長（代理）、久慈川第一漁協組合長、議事所長（代理）ら5人によるテープカットが行われました。

古張会長が「今、福島原発による風評被害が叫ばれているが、あゆ釣り解禁を皮切りに収束することを願う。今年のおゆ漁が盛会に行われ、豊漁が続くことを祈念する。」と挨拶。佐川第一漁協組合長も「久慈川のあゆ放射性物質濃度は基準値以下で問題ないが、風評被害で関東方面からの客数が少なく、例年の半分くらいで残念である。」と挨拶を行いました。

続いて、棚倉警察署長代理菅野地域交通課長富永議長から来賓祝辞が行われ、今シーズンのあゆ釣り解禁を祝いました。



テープカットし解禁を祝う



挨拶する古張会長

久しぶりの釣果を楽しむ太公望

休日のひととき 親子でさわやかサイクリング



楽しそうにペダルを踏む参加者

6月5日、町教育委員会・中央公民館主催のさわやかサイクリングが64名の親子の参加により、塙駐輪場往復のコースで開催されました。

出発前には、中石井アサカヤ輪業の片岡輝雄さんの協力で自転車の整備点検が行われ、開会式で、二階堂教育長がはげましの言葉を贈りました。

続いて、引率や軽食準備等に協力してくれるボランティアの皆さんを紹介し、日程説明・諸注意が行われ、参加者代表の内川小6年鈴木雅大さんが「交通安全を守り、楽しいサイクリングを楽しみます。」と誓いのことを述べました。

そして、7班に編成された参加者グループが次々に中央公民館をスタートし、久慈川沿いのサイクリングロードを軽やかに塙駐輪場を目指しました。

42年余りにわたり奉職 鈴木俊二副町長が退任



退任挨拶

6月3日付けを以って任期満了となった鈴木俊二副町長の退任式が、同日役場会議室で行われました。

全職員が揃った中、町長が「4年前に副町長をお願いし、険しい道のりの中で私を支えてもらった。今回の選挙でも苦しい場面があったが、副町長が一手に引き受けてくれ、助けられた。町長と副町長は、夫婦と同じで一心同体で町政をやってきたが1期で退任したいという本人の意思が固く、残念だが断腸の思いで見送ることにした。」と感謝と労いの言葉を述べました。

これに対し、鈴木副町長は「町には42年3ヶ月間奉職し、4人の町長に仕えてきた。この間、

本日まで大過なく勤めてこられたのも町長はじめ職員のお陰。今年度スタートした第4次総合計画の達成に向け、職員一丸となり町長を支えていただきたい。」と挨拶を述べ、長年勤務した庁舎を後にしました。



職員の見送りを受ける

第1回子どもセンター建設委員会

5月30日、第1回矢祭町子どもセンター建設委員会が役場会議室で開催されました。会議に先立ち、建設委員12名一人ひとりに町長から委嘱状が交付されました。

その後、町長が「第4次総合計画がスタートし、最重要事業である子どもセンター建設に今年度取り組む。委員各位から意見を聞きながら理想的なセンターを建設したい。元気な子どもの声が聞こえるまちづくりを進める上でも子育て環境をさらに充実させたい。」と挨拶し、役員選出では、建設委員長に富永盛彦氏、副委員長に宗田浩一氏が選出されました。

子育て支援の拠点づくり

会議では、建設事業の概要や今後の建設スケジュールについての説明と協議が行われました。



委員会のようす

建設委員（敬称略）

- ◆委員長 富永 盛彦（議会議長）
- ◆副委員長 宗田 浩一（保護者代表）
- ◆委員 鈴木 幹男（教育委員長）
- 鈴木 正良（社会福祉協議会長）
- 鈴木 正四郎（民生委員会）
- 高信由美子（学識経験者）
- 深谷 雅史（保護者代表）
- 深谷 義典（保護者代表）
- 本多 文子（保育所長）
- 富永美智子（東館幼稚園長）
- 小室 通子（石井幼稚園長）
- 片野真理子（児童クラブ指導員）

〈矢祭町子どもセンター計画〉

幼稚園と保育所の機能を一体化し、すべての子育て支援の拠点となる施設として建設を図る。整備事業は23・24年度の2ヶ年継続とし、東館幼稚園北側の用地を買収し、現在の東館幼稚園、保育所の敷地を活用することで、総面積8,200㎡にセンター建物、園庭、駐車場を整備する。併せて、通園路の拡幅も行う。

『櫻井よしこさんと語る会』を開催 清水勉弁護士との対談も

ユーパル矢祭15周年記念事業

本来であれば3月27日に開催予定でしたが、東日本震災で延期となっていたユーパール矢祭15周年記念事業講演会「櫻井よしこ語る会」が、6月12日にユーパール矢祭で開催されました。

櫻井さんの来町は今回7度目で、矢祭町にはすっかり馴染み深い存在となり、約330名の町民の方々が櫻井さんの講演に聞き入っていました。

櫻井さんはジャーナリストの立場から、本町がこれまで取り組んできた市町村合併問題、議員報酬の日当制や住民ネット不参加、もったいない図書館創設など独立独歩の町づくりを高く評価。そして東日本大震災や福島原発事故に対する国の対応の遅れを指摘。さらには中国の軍事力脅威、将来の西太平洋を巡る米中関係や諸外国の動きなど、国際情勢に至る幅広い内容を熱く語っていました。

講演終了後は、住民基本台帳ネットワーク「共通番号制」をテーマに、櫻井さんと東京弁護士会所属の弁護士清水勉氏との対談や会場からの質問に答えました。



講演に聞き入る多くの町民

熱く語る櫻井さん

出前保健室を開設 健康談義に花が咲く

5月24日、矢祭町地域包括支援センターによる出前保健室が、JA農産物直売所「太郎の四季」駐車場で開設されました。出前保健室には直売所に来た中高年の皆さんが立ち寄り、血圧や体重を計ったり、体脂肪率の測定を行ったりしながら、健康相談をしていました。なかには元気な高齢者が若い頃からの健康談義を始めると、周囲で話を聞いていた皆さんの顔がほころびました。

今回は福島原発事故による風評被害で、前回よりも訪れる人が少なく、担当職員も少し寂しがっていました。

社会を明るくする運動

法務大臣からのメッセージ伝達



6月1日、保護司の寺島良夫さんと和田昌造さんが町長室を訪れ、町長に法務大臣からのメッセージ「社会を明るくする運動に御協力を」を伝達しました。毎年7月は、法務省が主催する「社会を明るくする運動」の強調月間で「犯罪をした人や非行のある少年の立ち直りを支え、安全で安心して暮らせる地域社会づくり」を進めるもので、町への協力を要請しました。



健康談義に花が咲く

保健室会場

消防の使命達成に邁進 福島県消防協会東白川支部幹部大会

第64回福島県消防協会東白川支部幹部大会が、6月19日に棚倉町文化センター「倉美館」で、多数の来賓と郡内4町村消防団幹部ら300名が出席し、厳粛に開催されました。

大会は、国歌斉唱、殉職団員・東日本大震災犠牲者に対し黙祷がささげられ、木田廣明支部長式辞、藤田幸治町村会長、樵隆男県南地方振興局長から挨拶が行われました。続いて、表彰披露と各種表彰が行われ、今年の東白川支部金ばれんは、鮫川村消防団に贈られました。

次に来賓あいさつが行われ、小瀧竹憲県消防協会長、立原龍一県議、渡部紅輝棚倉警察署長、鈴木道男東白川町村議長会長、大倉隆白河地方広域消防本部長それぞれから感謝と激励を述べ、大会宣言・大会決議がなされ、最後に全員で万歳三唱し、大会を終了しました。

矢祭町消防団関係の受賞者（敬称略）

日本消防協会定例表彰

◆功績章 副団長 緑川裕之
福島県消防協会東白川支部長表彰

◆優良分団表彰

第2分団富永良一分団長

◆優良団員表彰

鈴木康洋(第1班)、本田啓寛(第17班)、藤田光明(第5班)、鈴木喜則(第6班)、菊地武志(第9班)、鈴木俊弘(第12班)、鈴木克彦(第15班)

◆永年勤続団員

熊田伸隆(副分団長)、鈴木 淳(第2班)、片野健太郎(第3班)、片野利幸



大会に臨む矢祭町消防団幹部



幹部大会会場

ジュニア俳句スクールin矢祭



俳句について説明する山崎先生

参加しました。

はじめに、二階堂章信教育長、金沢昭もったいない図書館長が挨拶。講師の(社)俳人会会員の山崎裕子先生、矢祭ふきの芽句会鈴木良夫会長を紹介し、さっそく山崎先生による俳句づくり講座が行われました。俳句は、五・七・五の音節から成る日本語の定型詩で、世界最短の詩であることを学び、早々に新緑に包まれた公園内を散策しながら、季語や題材を見つけてはメモを取っていました。

午後は俳句づくりにチャレンジし、メモを見たり、五感で感じたことなどを17文字にまとめ、1句出来上がると友だちや親に見せたり、聞かせたりしながら、俳句づくりを楽しんでいました。

なお、今回子どもたちが詠んだ作品は、第50回全国俳句大会「ジュニアの部」に投句することになりました。



小さな虫を見つけては季語に



散策しながら題材探し

地域情報通信基盤整備事業 全地域に光ファイバ網を整備

日本のブロードバンド（大量のデジタルデータ伝送が可能な高速・大容量通信）基盤整備は、民間主導原則の下で着実に進展し、今や価格や機能などのあらゆる面で世界最先端と言える段階までに達しました。

一方、民間事業者は、採算性の問題等から事業展開が困難な地方では、基盤整備に未着手の状況にあったため情報格差（デジタルディバイド）が顕在化していました。



急ピッチで行われたケーブル工事

このことから東白川地方が一体となり、ブロードバンド・ゼロ地域を解消するため、平成22年度から地域情報通信基盤整備事業に取り組み、全地域に光ファイバ網を整備し、申込世帯にIP告知端末（テレビ電話）を設置いたしました。

さらに地上デジタル放送の再配信も行われ、難視聴地域で受信可能となり、情報格差が大幅に解消されました。



IP告知端末

IP告知端末で役場へ電話をする場合

IP告知端末（テレビ電話）が稼動を開始しました。便利な機能を兼ね備えた電話ですので、早く使い慣れし、御活用ください。

なお、IP告知端末（テレビ電話）は、電話の転送機能がないため、役場への電話は用件のある課へ直接かけてください。

また、休日や勤務時間外に電話する場合は、代表番号46-3131に電話をしてください。

自立総務課		町民福祉課		議 会 事 務 局	
総務グループ	46-3131	健康グループ	46-4573	教 育 課	46-4580
企画財政グループ	46-4579	福祉グループ	46-6500	中 央 公 民 館	46-2202
税務グループ	46-4572	介 護 保 険	46-4581	山村開発センター	46-2097
事業課		生活環境グループ	46-6501	もったいない図書館	46-4646
事業グループ	46-4577	町民グループ	46-4574		
産業グループ	46-4576	出 納 室	46-4571		

7月1日より光インターネットサービスを開始

地域情報通信基盤整備事業による光ファイバ網の整備に伴い、待望されていた光インターネットサービスが7月1日より町内全域で開始されることになりました。

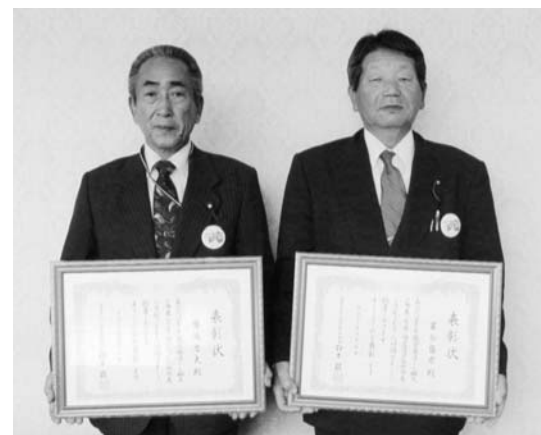
利用の際の申し込み内容や料金の相談、工事日の調整などはNTTと行うこととなりますので、利用を希望される方は直接NTTへご連絡下さい。

NTT東日本 0120-116-116

地方自治功労表彰

6月6日、福島県町村議会議長会の地方自治功労表彰が行われ、矢祭町議会から富永盛彦議長と菊池忠夫副議長の2名が表彰されました。

この表彰は、町村議員として11年以上在職し、郷土の発展に尽力し、地方自治の振興発展に功労があった議員が表彰されるものです。今後、お二人の更なるご活躍を期待いたします。



菊池副議長(左)・富永議長(右)

総務大臣から感謝状贈呈

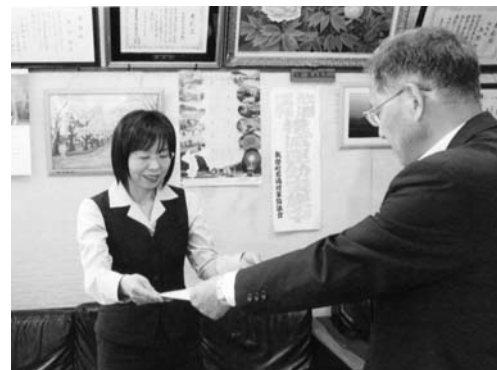
前行政相談員本多春子さん

5月25日、町長室において行政相談員を退任した本多春子さん（関岡）に対する総務大臣感謝状の伝達・贈呈が行われました。

伝達は、町長出張中のため鈴木副町長が立会う中、福島県行政評価事務所赤坂所長より行われました。

本多さんは、平成19年4月から相談員として行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどの相談を受け付け、その解決のための助言や関係行政機関に対する通知などの仕事を、2期4年間で無報酬で務めました。

所長から「4年間で65件もの相談受付をしていただき、ありがとうございました。本来であれば、もう少し長くお願いしたかったのですが残念です。」と感謝と労いの言葉が贈られました。



感謝状を受ける本多さん

松くい虫航空防除を実施

6月16日早朝5時から、朝霧が立ち込める中、ヘリコプターによる松くい虫航空防除を実施しました。

県立矢祭山自然公園と松山町有林約77・3haを対象に実施したもので、町事業課職員・県南農林事務所職員が指導立会いのもと、事業委託先の東白川郡森林組合と(株)ヘリサービスが主体となり行ったもので、作業員による薬剤（マイクロカプセル化製剤）調製やヘリコプターへの薬剤搭載、散布状況の確認作業などが行われました。

町では、航空防除のほかにも、春と秋に伐倒駆除を行ない、松くい虫からの松林保護に全力を挙げて対処しています。



ヘリによる空中散布

薬剤注入作業

チャリティー募金を寄付

矢祭町ゴルフ愛好団体連絡協議会

6月5日に棚倉田舎倶楽部で開催した第26回町民親善ゴルフ大会参加者からチャリティー募金が寄せられ、その浄財が6月9日町に寄付されました。

寄付に訪れたのは佐川重俊大会長と豊田隆三事務局長で、募金37,000円を町長に寄託しました。町ではふるさと創生人づくり基金に繰り入れて活用することにしており、毎年寄せられる善意にたいへん感謝しております。



募金を寄託

地区と一体となった運動会 ～内川小春季大運動会～

内川小学校(渡邊健順校長)の春季運動会は、5月28日雨天のため、会場を町体育センターに変更し、開催されました。「ゴールをめざしてGO! GO! GO!」をスローガンに、学校と地区住民が参加した運動会となり、全18種目に熱演・熱戦が繰り広げられ、体育センター内には子どもから大人までの元気な歓声がこだましていました。



バランス勝負のボール運び



区对抗玉入れ



楽しそうな借り物競争



みんなで踊る矢祭音頭

佳老の峰に歓声こだます ～下関河内小春季大運動会～

下関河内小学校(吉田信也校長)の運動会が6月5日、初夏のさわやかな風が吹く中開催され、子どもたちの元気な演技と走り、そして多くの住民皆さんの笑顔が見られました。

まず聖火が入場・点火し、1年生尾亦良心さん・鈴木琢仁さんが開会を宣言。大会会長あいさつ、PTA会長来賓祝辞を述べた後、大会スローガン「がんばれば、必ずキセキは、おこせるよ!」を全校生で復唱、児童代表本田龍大さんが誓いの言葉を述べ、演技を開始しました。

そして、全25種目に幼児から児童生徒・高校生・PTA一般・高齢者まで多くの皆さんが参加した大運動会となりました。



私が一番だー



聖火が点燈



負けないゾー!



「あーした天気になーれ」でも雨だった!



元気な孫を見るのが一番



世界はひとつ。みんなで交流



楽しく汗を流しています

「家読でコミュニケーション」

わが家のイチおし この一冊

おれたちともだちシリーズ

作 内田麟太郎
絵 降矢なな
出版社 偕成社

最初は、おじいちゃんから娘へハワイデーのプレゼントとして「ともだち」を贈られたのがきっかけでした。タイトルのおもしろさ、絵の美しさはもちろんのこと、どの本も優しさ、思いやり、切なさがユーモアたっぷりに描かれていて、子ども達と一緒に何回読み返したことでしよう。

あまがえるりょこつしや

文・絵 松岡たつひで
出版社 ㈱福音館書店

このお話は、あまがえるがベットボットのボートに旅行客のテントウムシ、ダングムシ、カタツムリを乗せて、水の中を紹介するお話です。水の中の生き物の様子を楽しく説明しているの、小さいお子様も興味をもって読むことができると思います。

うちの子も男の子で、虫や魚が大好きなので親子で楽しみながら読んでいます。



矢祭もったいない図書館利用者
小松 淳子さん
あさひちゃん
陸 くん



矢祭もったいない図書館利用者
榎森 和仁さん
御 春ちゃん

やまつりの「文化・スポーツ団体」紹介コーナー⑦

矢祭町国際交流協会

◇代表者 金澤 寛 会員数 28名

◇平成11年4月創設

◇団体紹介

世界の人々との交流を通して異文化を理解し、国際親善に努めることと、矢祭町の国際化の推進を目的として、発足して12年目になります。どんな団体と聞かれることが多いのですが、他町村の交流協会との交流や近隣に住む外国人の方々と、ハイキングや料理教室などをやっています。英語を話せなくてもOKなので、皆さんの参加をお待ちしています。

関岡クラブ

◇代表者 我妻政子 会員数 15名

◇昭和48年6月設立

◇団体紹介

結成当時は、ゴムボールを使用した婦人会中心のクラブでしたが家庭バレーボール愛好会を経て、現在は関岡クラブとして9人制バレーボールに登録しております。

毎週金曜日の夜、町体育センターで楽しく汗を流しています。スポーツが好きな方、一緒にバレーボールをしませんか?


さいとう れおん
齊藤 伶穏 くん
(7月7日生まれ・東館)
お姉ちゃんと踊るのが大好き。笑顔
いっぱい活発な男の子になって下さい
ね。




こむろ そうき
小室 奏喜 くん
(7月16日生まれ・東館)
お誕生日おめでとう。大好きなお兄ちゃん
と一緒に笑顔で成長してくれた事がみんなの
喜びです。ありがとう。(父・母より)



あべ りんま
安部 凜馬 くん
(7月4日生まれ・東館)
凜馬くん、1歳おめでとう。いつも
んなに笑顔をありがとう。これからも
すくすく元気に育ってね。(父・母より)



つのだ ゆうな
角田 優奈 ちゃん
(7月21日生まれ・小田川)
寅年生まれのわんぱく娘です。いっ
ぱい食べて、大きくなってね。
(パパ・ママより)



すくすく 満1歳

お誕生日おめでとう!!

お詫びと訂正

6月号「すくすく満1歳」で紹介した鈴木夏帆ちゃんの名前を「なつほ」とふりがなを記載しましたが、「かほ」の誤りでした。ここに訂正し、お詫びを申し上げます。

Health Check はつらつ健康 保健だより

むし歯は生活習慣病!

私たちの周りには、むし歯のある人がたくさんいるので、あまり問題に感じないことが多いのではないのでしょうか？子どもたちに元気で健康に育ってくれるような生活をさせていけば、むし歯にはほとんどならずにすみます。逆にいうと、早いうちからむし歯ができることは、子どもの歯以外の身体や精神にも悪いことが起こっているというサインだと思い、対応していただきたいのです。

矢祭町の子どもの虫歯の状況

矢祭町の6歳児のう歯の罹患率は、福島県内で最も高くなっています。表1によると、1歳6ヶ月児健診では福島県より低くなっていますが、3歳児健診では、福島県の中でかなり高く、12歳児の1人平均う歯数でも、矢祭町は、2.6本でワースト4位(福島県1.67本)でした。矢祭町の子どもは乳歯が生えそろう前から虫歯になりはじめ、虫歯が出来やすい傾向は永久歯まで続いているといえます。

【表1】1歳6ヶ月児・3歳児・6歳児のう蝕有病率

	1歳6ヶ月児	3歳児	6歳児(全歯)
矢 祭 町	3.0%	60.4%(ワースト3)	93.8%(ワースト1)
福 島 県	3.7%	64.4%	62.6%

こどものむし歯予防をするのは誰？

予防をするのは、子ども自身でしょうか、それとも家族や歯医者さんでしょうか。一人が頑張っても家族や周囲の協力がないと子どものむし歯は予防できません。例えば、砂糖を控えめにしたいと思っても、子どもの手が届くところに甘いお菓子がある環境では、砂糖の摂取は控えることはできません。このように、子どもや家族、そして周囲が協力して取り組むことが大切です。

むし歯を予防するために

【1】食生活のリズムをつくる
3度の食事を中心に、おやつ回数は1日1回を目標にしましょう。甘いものに限らず、回数が多くなったり、ダラダラといつまでも飲食しないように注意しましょう。また、よくかんで食べる習慣を身につけましょう。

- 〈危険なおやつ〉
- ・砂糖の入ったもの(チョコ・ジュースなど)
 - ・歯を溶かす酸性の飲み物(乳酸飲料やスポーツ飲料など)
 - ・口の中に長時間含んだり、とどまったりする食べ物(あめやチューチューアイスなど)

- 〈安全な与え方〉
- ・回数を少なくして時間をきめて与える
 - ・1回に食べる分量をきめて、小皿やコップであたえる
 - ・哺乳びんではなくコップで与える。

【2】歯を強くする
普段の食生活でバランスのよい栄養を規則的にとり、強い歯をつくりましょう。また、フッ化物の応用でむし歯になりにくい歯にします。

【3】むし歯菌をへらす
歯ブラシによる正しいブラッシングによりむし歯菌のかたまりである歯垢(プラーク)を取り除きます。デンタルフロスも上手に利用しましょう。

短歌

矢祭町短歌会五月詠草

引退の双葉百合子のコンサート愛と涙でホール埋まる
身ひとつで避難したる人人よ放射能漏れ何時まで続く 近藤 きい
北のあの雲は地震の前兆と竜巻き雲指す君に応えぬ 金澤 京子
安達太良の峰望む丘に白杖の仲間と佇ちて知恵子を偲ぶ 藤田 啓子
想定外の震度九に遭遇す6032号病室恐怖の百秒 松本 精次
春の陽を背に受け鉢の花々を手入れしおれば心のみぬ 佐川 典子
地震ののち座れば揺れる心地して津波の様がまた浮かびくる 高沢 寿雄
激震に地割れののちも余震つづく庭に水仙真直ぐに咲けり 佐藤みさ子
暖房なき避難所にこもる人々を花冷えの今日はしきりに思う 星 初枝
震災からひと月経つにまだ余震続く不安に心沈みゆく 菊池 知子
放射能浴びつつ事故を鎮めんと必死の隊員神の如しも 佐川 文江
終戦後裸一貫で引揚げせし身内三人津波にて逝けり 深谷 絹子
天災とはかくも無情か被災地の瓦礫の山に涙あふるる 片野 税子
藤田 君江

飯館村立草野小、飯樋小、白石小3校へ

福島原発事故で計画避難している相馬郡飯館村の草野小、飯樋小、白石小3校の子どもたちを励まそうと、東館小学校(六戸)の5・6年生が、自分たちの名前とメッセージを書き込んだ鯉のぼりと4年生が書いたメッセージカードを、5月26日六戸校長が避難児童が通う川俣中学校へ届けました。

避難児童へ「励ましの鯉のぼり」届ける



メッセージを書き込む児童たち

ラオス少数民族が暮らす村に学校建築を応援しており、同じくラオスのナトゥール小学校と交流している東館小学校と縁があることから激励することになりました。贈呈式で、避難している3校の5・6年生69名が揃った中、六戸校長が代表の白石小6年高橋橋さん(左)に鯉のぼりとメッセージカードを手渡し、東館小児童の思いを伝えました。



鯉のぼりが届き、喜ぶ子どもたち

6月4日～10日は 歯の衛生週間



磨き方を指導する保健師

歯の衛生に関する正しい知識を国民に対して普及啓発するとともに、歯科疾患の予防処置の徹底を図り、併せてその早期発見、早期治療を励行することにより歯の寿命を延ばし、国民の健康の保持増進に寄与することを目的に、歯の衛生週間が設定されました。「磨こうよ未来へつなげるじょうぶな歯」の標語のもと、期間中、さまざまな啓発事業が行われました。このうち6月3日保育所では、保健師を講師に迎え、2・3歳児30名に歯の大切さや正しい磨き方の指導が行われました。



献血に笑顔で協力

血管に採取針を刺す

7月は「愛の血液助け合い運動」月間

7月1日から7月31日までの1ヶ月間は、県・市町村・日本赤十字社県支部が主催する「愛の血液助け合い運動」月間です。これは、すべての血液製剤を献血により安定的に確保する体制の確立と、成分献血・400ml献血への協力・血液製剤の適正使用への協力を求めることで、献血運動の一層の推進を図ろうと実施するものです。運動期間中、さまざまな事業を実施しますので健康体であれば、ぜひ献血にご協力ください。献血は、誰にでもできる「命のボランティア」です。

街がきれいだと、人もきれい

元気な高齢者の皆さんが、自主的に道路の環境整備に一役買ってくれました。



みんなで記念に1枚

6月1日、戸塚いきいきサロン参加者21名の皆さんが区内の国道脇にある花壇を整備し、ポインセチアやマリーゴールドなどの苗の植栽を行いました。今まで雑草だらけだった花壇は、見違えるほど美しく様変わりし、道路イメージが一変しました。ボランティア活動されたサロン参加者皆さんの顔にも、きれいな笑顔の花が咲いていました。本当にありがとうございます。

地域の宝は大きな町の財産

6月4日、県の天然記念物「戸津辺の桜」周辺一帯の草刈り作業などの環境整備が行われました。作業を行ったのは、戸津辺の桜を守る会(青



作業を行なう会員の皆さん

ふれあい健康農園に さつま苗植え付け

6月1日、石井幼稚園でさつま苗の植え付け作業が、御殿川原地内の「ふれあい健康農園」で行われました。植え付け指導したのは、小野沢の藤田ミイさんで、さつま苗から受け継いでから10年以上、毎年協力しています。今回の植え付け作業は、園児たちへの放射線の人的影響を考慮し保護者が行い、園児たちは見学する形が取られました。また、さつま苗は中石井アサカや輪業の片岡輝雄さんからの寄付で、毎年の寄付に幼稚園ではたいへん感謝しています。



指導する藤田ミイさん

東館 金澤孝明さんより追善寄付

6月15日、東館字上野内金澤孝明さんより、先に85歳で他界した父で元町議会議長長孝さんの遺志として、町ふるさと創生人づくり基金に30万円が寄託されました。



御礼を述べる金澤さん

金澤さんが町長室を訪れ、生前父親がお世話になったことに対する感謝と御礼を述べ、町長に寄付金を手渡しました。

マナーを守り 気持ちよく過ごしませんか!

東館字石田地内の国道脇田んぼに、日本酒ワンのカップ空瓶8本が投げ込まれ、うち1本が歩道で割られ、小中学生の通学路でもあり危険なため「こないたらずらはしないでほしい」と所有者から苦情が届きました。

この田んぼには、以前も同様のいたずらがされたというので、常識を外れたマナー違反は、厳に慎んでほしいと思います。



投げ入れられたワンカップ

思い出に残る合同修学旅行

小学校5校の6年生による合同修学旅行が、6月10日に児童67名と引率教諭13名が参加し、東京都港区のお台場方面へ実施しました。

まず最初に、国会議事堂を見学学習し、終了後に記念の集合写真撮影を行いました。次に子どもたちがいちばん楽しみにしていたグループ別自由行動が行われました。

グループ別自由行動は、お台場周辺の12箇所の見学場所をあらかじめ指定し、そのうち2箇所を自分たちで選択し、見学学習を行いました。

グループは、各校の児童が交流できるよう編成され、一緒に行動を取ることによって自主性や社会性を身につけるねらいがあり、意義あるそして思い出に残る修学旅行となりました。



国会議事堂をバックに

矢祭中学校で火災避難訓練

災害時は適切な状況判断が大切

5月27日午後、矢祭中学校で全校生と教職員が参加した避難訓練が行われました。訓練は、家庭科室より出火し消火作業中であるが、生徒の安全確保のため校庭に避難させるとの想定で行われました。

生徒たちは火災報知器が鳴り出すと、先生の指示で冷静な行動を取り、次々に校庭へと避難しました。

避難後、待避所校庭で薄葉矢祭分署長から訓練講評が行われ、万一災害に遭遇した場合、適切かつ冷静な行動が取れるよう指導がありました。生徒たちも東日本大震災の記憶が新しいためか、真剣に話しに聞き入っていました。



慌てず速やかに避難



冷静な行動を



消火訓練

矢祭町山村開発センター運営審議会

適正な運営に努めることを確認

6月8日、矢祭町山村開発センター運営審議会が開催され、7名の委員が出席し会議が行われました。

初めに任期満了に伴い、町長から委員一人ひとりに委嘱書を交付し挨拶を述べ、議題に入りました。まず、会長選出が行われ協議の結果、会長に議長の富永盛彦氏が選出されました。続いて平成22年度運営状況の報告、平成23年度運営方針の説明が行われ、適正な運営に努めていくことが確認されました。

運営委員（敬称略）
富永盛彦（議長）

鈴木義伯（元議会副議長）

陳野武男（元農業委員会会長）

鈴木幹男（教育委員長）

鈴木庄一（JA矢祭支店長）

佐藤庄平（森林組合長）

古市仁一（元商工会長）

小室守弘（学識経験者）

増子伸義（学識経験者）



挨拶を述べる町長



委嘱書の交付

カンガルーくらぶでの 良い思い出に

6月1日、カンガルーくらぶで15組の親子や家族が参加し、栃木県大田原市にある「なかがわ水遊園」への親子遠足が行われました。園内には那珂川に住む魚など230種が展示されており、子どもたちは興味深かげにカメラやヒトデに触っていました。



みーんなでお弁当だよ



熱心に説明を聞く代表者

目標は「心うるおす文化の育成」 矢祭町文化団体連絡協議会総会



挨拶する鈴木会長

6月8日、矢祭町文化団体連絡協議会（鈴木良夫会長・加盟25団体）の総会が町中央公民館で開催され、加盟団体の代表者が出席しました。会議に先立ち、鈴木会長が挨拶し、芳賀輝夫町中央公民館長が来賓祝辞を述べ、協議に入りました。

最初に、平成22年度事業報告、収支決算報告、監査結果の報告が行われ、すべて承認され、続いて平成23年度事業計画案、収支予算案が提案され、審議の結果、すべて原案のとおり決定いたしました。その他では、機関紙の発行、年会費、文化祭40周年記念事業への取り組みについての協議が行われました。

水害対策に万全を期す 矢祭町水防協議会を開催

6月20日、矢祭町水防協議会を役場会議室で開催しました。会議に先立ち、異動があったあて職員4名に委嘱書を交付し、町長、棚倉警察署長代理水口警備係長が挨拶を行い、会議に入りました。会議では、水防計画の組織体系や大雨洪水被害に対応する警戒から出動・防御までの一連の行動等についての確認が行われました。矢祭町は、県知事から指定水防管理団体に指定され、万一、町内の河川等で水害等が発生した場合、その被害を最小限に軽減することを目的とした水防計画が策定されています。

久慈川の水位観測所は、現在、関岡字滝ノ沢地内に設置されており、水位2mで水防団待機水位、2.5mで氾濫注意水位、3mで避難判断水位となります。これから梅雨入りし、集中豪雨による土砂災害などが心配されますので、日頃からの備えを十分に行ってください。

「万一堤防が決壊又は決壊しそうな場合の避難場所」



会議の模様

- ◆関岡字町地区 高城構造改善センター、関岡小学校
- ◆関岡字天神沢地区

自分たちが住む町をきれいに 中学生クリーンアップ作戦を展開

町への貢献活動を通して、郷土を愛する心を育て、奉仕の精神を養うことを目的に、6月1日、矢祭中学校全校生と先生が参加しての「クリーンアップ作戦」が行われました。

活動は総合学習の一環として行われ、1年生は国道沿いのゴミ拾いとポスター掲示、2年生は体育センター内外の清掃、ユール矢祭とその周辺のゴミ拾い、3年生は東館駅の窓ふき、トイレ清掃、もったいない図書館周辺のゴミ拾い等を行いました。

取材中、様子を見てみると、黙々とゴミを拾う生徒、丁寧に掃除する生徒、おしゃべりばかりで手が動かない生徒、上手にさげる生徒など様々で、なにげなく質問してみると「きれいになるので気持ちいい」「今年はゴミが少ない」とか「何故こんな所まで掃除しなければならないのか」と不満を漏らす生徒もいました。



体育センター下駄箱の拭き掃除



駅舎の窓拭き



図書館周辺のゴミ拾い



東館駅周辺のゴミ拾い

県民スポーツ矢祭町大会

矢祭町体育協会主催による第46回福島県総合体育大会県民スポーツ矢祭町大会が、6月19日に町営運動場と体育センターを会場に開催されました。

大会には、青年ソフトボールに4チーム、壮年ソフトボールに5チーム、九人制バレーボールに4チームが出場し、白熱した試合が繰り広げられました。選手の皆さんも好きなスポーツに熱中し、心地よい汗をたっぷり流し、大会終了後の慰労会では、十分に水分を補い、メンバー同士の懇親を深めていました。

〈試合結果〉

- ◆青年ソフト 優勝 石井ソフトクラブ
- ◆準優勝 宝坂体協



青年ソフトも熱戦



バレーも白熱

わが町のおまわりさん紹介

矢祭駐在所 巡査部長 今泉 幸寿さん

◆着任日 5月18日

◆前任地 須賀川警察署

◆プロフィール 郡山市出身29歳。大学卒業後、平成16年に警察官となり、いわき中央署、特別機動パトロール隊いわき分駐隊を経て、須賀川警察署で刑事を担当。駐在所勤務は初めて。

◆家族構成 妻

◆町の印象 町民の方々はとても明るく、温かく活気にあふれた町です。また、交通安全運動や防犯活動などに積極的に取り組んでいる方が多くとても心強いです。

◆町民にアピールしたいこと 駐在所勤務は初めてなので、至らない点もあるかと思いますが、矢祭町の安全安心の為に、精一杯努力したいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

◆その他 駐在所の周囲は自然がいっぱいなので、山登りやアユ釣りなどに挑戦してみたいです。



矢祭町赤十字奉仕団総会

6月8日、矢祭町赤十字奉仕団(芳賀房子委員長)の平成23年度総会が町中央公民館で開催され、会員ら26人が出席しました。

総会は、まず全員で「赤十字奉仕団員の信条」の唱和と「赤十字の旗」を斉唱しました。そして日本赤十字社矢祭町分区分長の町長が「東日本震災の際に避難者受け入れをしましたが、皆さんの温かい丁寧な対応に、多くの避難者から感謝の言葉が寄せられました。」と感謝を込め挨拶。鈴木正良社会福祉協議会長、芳賀矢祭町赤十字奉仕団委員長からも挨拶を述べ、協議に入りました。

協議は、平成22年度事業報告、収支決算報告、監査の結果が報告され、すべて承認され、続いて平成23年度事業計画案、収支予算案が提案され協議の結果、原案どおり決定いたしました。



「赤十字の旗」を斉唱する団員の皆さん

挨拶する芳賀委員長

奉仕団は

- ◆災害時における応急救助活動の奉仕
- ◆疾病の予防、保健衛生及び福祉施設等への奉仕
- ◆献血並びに献血運動に関する奉仕
- ◆環境美化と健康な町づくりへの協賛
- ◆赤十字の思想と社会資源の増強に関する福祉活動

元気づくり教室のご案内
気軽に誰でもできるリハビリ体操

町では脳卒中の後遺症がある方、その他疾病による運動器に障がいのある方、体力低下で運動機能が衰えている方を対象とした元気づくり教室を開催しています。



元気づくり教室のようす

低下した運動機能は何歳になっても運動を始めることで、筋力を向上させることができます。あきらめないで、お気軽に参加してみてください。百聞は一見に如かずです。

開催日

- 第6回 7月19日 第7回 7月26日 第8回 8月9日 第9回 9月6日 第10回 9月27日 第11回 10月11日 第12回 10月18日 第13回 11月15日 第14回 11月29日 第15回 12月13日 第16回 1月24日 第17回 2月14日 第18回 2月28日 第19回 3月13日 第20回 3月27日

- ◆場所 「館山荘」
- ◆時間 午前10時30分～午後1時
- ◆内容 リハビリ体操
- ◆参加費 弁当代 500円程度
- ◆その他 送迎があります。(自己負担あり)
- ※参加希望者は、開催日前日までに町民福祉課・福祉グループ(TEL46-4573)まで連絡してください。

立派なちびっ子クラブ員誕生！
幼年消防クラブ入団式

6月16日、東館・石井両幼稚園で平成23年度幼年消防クラブ入団式が行われました。幼年消防クラブは、防火思想の高揚と火に対する正しいしつけが必要とされることから結成されたもので、今年度は東館幼稚園に71名、石井幼稚園に26名の立派なちびっ子クラブ員が入団し、元気なクラブ活動が期待されます。



東館幼稚園



石井幼稚園

水泳授業はスインピア矢祭で

今年度の小中学校の水泳授業は、保護者の放射線に対する不安や心配に配慮し、スインピア矢祭の屋内プールで実施することを校長会で決定しました。これを受け、6月20日小学校では東館小学校がトップを切って水泳授業を開始しました。



低学年用に水中の台を設置

「東日本大震災義援金」
寄託者名簿

4月27日現在の日本赤十字矢祭町分会と、町に寄託された寄託者名簿を5月号で紹介しました。その後寄託された方々は次のとおりです。皆様方からの心温まる善意に衷心より感謝を申し上げます。

【社会福祉協議会への寄託】(順不同・敬称略) 古張允後援会、矢祭町スタンプ会、矢祭町農業委員会、矢祭町小中学校児童生徒保護者一同、音訳声の会、(財)矢祭町振興公社、山野井・金沢区、緑川早輝子、長谷川修司、菊池富夫、匿名2名、芳賀仁一郎、東館診療所職員一同・外来患者、館本ハイミセスクラブ、金子博子、鈴木正良、高野谷地区、矢祭町体育協会、矢祭町食生活改善推進会一同、鈴木悟・育恵、石井戌亥会、鈴木敏之、矢祭町赤十字奉仕団



冷た～い！

NEWS & INFORMATION

行事 & お知らせ
情報局

福島県母親大会

あなたも参加してみませんか
第54回福島県母親大会が、7月10日(日)午前10時30分から西郷村立熊倉小学校で開催します。内容は、「原発事故をめぐって」をテーマとした分散会、開会行事、ジャーナリス伊藤千尋さんの記念講演、閉会行事などです。参加費は500円(資料代)、弁当希望者には700円で幹旋します。託児所もあります。

問 福島県母親大会実行委員会
TEL/FAX 024(522)9156
又は地元実行委員会

知っていますか？
建設業退職金共済制度

建設業退職金共済制度は、法に基づき建設現場労働者の福祉の増強と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。この制度は、事業主の方々が労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、退職金を支払うという業界全体での退職金制度です。

- ◆加入できる事業主 建設業を営む方
- ◆対象となる労働者 建設業の現場で働く方
- ◆掛金 日額310円

ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が掲載されていますので、ご覧ください。

※詳しいことは、福島県建設センター内の建設業退職金共済事業福島県支部へお問い合わせください。
TEL 024(523)1618

平成23年度各種がん検診
及び特定健診等のお知らせ

今年も8月17日から27日までの11日間、各種がん検診及び特定健診等を実施します。「自分の健康は自分で守る」という意識をしっかりと持って、必ず受診してください。

【実施する検診名】

一般健康診査等(特定健診・心電図検査・眼底検査・血液検査)、結核検診、肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、C型肝炎ウイルス検診、前立腺がん検診、喀痰検診

【日程表】

8月17日(水)	中石井地区	会場	石井小学校体育館
8月18日(木)	茗荷・内川・真木野地区	会場	内川小学校体育館
8月19日(金)	宝坂地区	会場	宝坂構造改善センター
8月20日(土)	館本・桃ノ木・上野内地区	会場	山村開発センター
8月21日(日)	石田・小田川地区	会場	山村開発センター
8月22日(月)	追分・馬渡戸・高野谷地地区	会場	追分多目的集会所
8月23日(火)	下関河内地区	会場	下関河内多目的集会所
8月24日(水)	大垣・上関河内地区	会場	上関河内健康ふれあい館
8月25日(木)	関岡・高山地区	会場	高城構造改善センター
8月26日(金)	戸塚・金沢・山野井地区	会場	矢祭町体育センター
8月27日(土)	下石井地区	会場	下石井多目的共同利用施設

※検診に都合がつかない方は、指定日以外でも受診できますので、都合のつく会場へお越しください。

※検診受診録の裏面の問診票は、必ず記入して来てください。

【受付時間】

午前7時30分～午前9時30分
詳細については、「各種がん検診及び特定健診等のお知らせ」回覧をご覧ください。

問 町民福祉課健康グループ TEL(46)4573

平成24年度採用消防吏員募集

1. 職種、採用人員
消防業務に従事する消防吏員 13名程度
2. 資格
昭和57年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者
学歴・性別は問いません。
3. 試験方法
第一次試験
筆記試験(教養試験)・消防適正検査
第二次試験
身体検査・体力検査・口述試験・作文
4. 試験日
第一次試験 平成23年9月18日(日)
5. 試験会場
白河地方市町村圏消防本部庁舎
6. 受験手続
申込受付
平成23年7月13日(水)から8月12日(金)までの午前8時30分から午後5時15分まで(土・日・祝祭日を除く)
申込用紙は、消防本部及び各消防署・各分署に用意してあります。
7. 申込先
〒961-0975 白河市立石山15-1
白河地方市町村圏消防本部総務課人事係
郵送による申込受付は、平成23年8月10日(水)の消印まで有効

「家庭の日」作品募集中!

福島県青少年育成県民会議では、青少年が心身共に健やかに成長していくことを願って、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、健全で明るい家庭づくり運動を推進しています。

この「家庭の日」の運動の輪をひろげ、ふれあいと愛情を基盤とした健全な家庭づくりが実践されることを願い、作文、絵画、ポスターを募集しています。

特に、今年度は「東日本大震災」の被災により、さまざまな影響を受けた家庭も多い中、家庭や地域の絆を再確認することで、この困難を乗り越え、力強く復興しようとする想いを深める機会として、作品を募集しますので、奮ってご応募ください。

詳細については、各小中学校へお問い合わせください。

心の健康相談会のお知らせ

家庭、学校、職場等で悩みやストレスを感じている方及びその家族の方々を対象に、毎月1回心の健康相談会を開催しています。大子町メンタルサポートステーション「きらり」の精神保健福祉士さんが相談に応じますので、お気軽にご参加ください。

なお、相談は予約制ですので、前日までに町民福祉課福祉グループ(TEL46-4573)へ申込みください。

◆日時 7月25日(月) 午前10時から午後4時

◆場所 矢祭町山村開発センター

募集します!

地域づくり総合支援事業を

県では、地域活性化に取り組む団体・集落などに対して、地域づくり総合支援事業(サポート事業)の募集を行っています。今回の募集は、「震災復興へ向けた取り組み(風評被害対策を含む)」を最優先のテーマにしています。

◆対象事業及び助成額

- ① 一般枠
民間団体が取り組む広域的、先駆的、モデル的な事業
 - ② 補助対象事業費の2/3以内(上限500万円)
震災復興及び関連する取り組みは最大10/10
 - ③ 過疎・中山間地域集落等活性化枠(その1)
集落などが取り組む集落等活性化に関する事業全般
 - ④ 補助対象事業費の4/5又は2/3以内(上限500万円)
 - ⑤ 過疎・中山間地域集落等活性化枠(その2)
集落などが取り組む集落再生に関する計画づくり
- ◆募集期間
一般枠 8月26日まで
過疎・中山間地域集落等活性化枠は、期限はなく、随時募集
- ◆提出先 自立総務課企画財政グループ
- ◆問 自立総務課企画財政グループ
TEL46-4579
- 県南地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課
TEL0248(23)1546

福島県高齢者総合相談センターのお知らせ

高齢者やその家族が抱えている心配ごとや悩みごとの相談を電話、来所、手紙、メールでお受けしています。一般の悩みごと相談は、月々金曜日の午前9時〜午後5時まで。年金・法律・税金の専門相談は予約制。巡回相談も実施しておりますので、日時など詳細については、お気軽にお問い合わせください。

◆相談・問い合わせ先

〒960-8141 福島市渡利字七社宮11
福島県総合社会福祉センター3階
福島県社会福祉協議会
いきいき長寿課内
TEL024(524)2225
E-mail: chiju@fukushimakenshak
yo.or.jp

自衛官採用試験のお知らせ

自衛官候補生

申込締切 9月9日
試験日(男子) 9月17日
試験会場 白河市産業プラザ人材育成センター

試験日(女子) 9月26日
試験会場 郡山駐屯地

一般曹候補生

申込締切 9月9日
試験日 9月17日
試験会場 白河市産業プラザ人材育成センター

航空学生

申込締切 9月9日
試験日 9月23日
試験会場は受付時にお知らせします。

◆問 自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所
TEL0248(24)0372

災害特例旅券について

東日本大震災によりパスポート(旅券)を紛失・消失された方は、これらの旅券が不正に使用される可能性があります。紛失届の提出をお願いします。

券旅事務所では、平成23年3月11日に発生した大震災で自宅が消失又は損害し紛失届を提出された方が希望する場合、紛失したパスポートの残存有効期限を限度とする震災特例旅券を手数料なしで発行する特例措置を行っています。

詳しくは福島県パスポートセンターにおたずねください。
TEL024(523)4032

消防署から

火遊び、花火による火災の防止
ライターによる火遊び火災が発生しています。ライターやマッチは、

◆矢祭町内の件数

- ・火災件数 1件
- ・救急出動 114件

(平成23年1月1日～6月27現在)

今もむかしも火の用心
あなたを守る

◆問 棚倉消防署矢祭分署
TEL(46)2119

人の動き

6月1日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口	6,520人	(-7)
男	3,174人	(-1)
女	3,346人	(-6)
世帯	2,095人	(+1)

●6月中の動き

	男	女	計
◇転入	3人	1人	4人
◇転出	3人	6人	9人
◇出生	2人	2人	4人
◇死亡	3人	3人	6人

矢祭町役場電話番号表(0247)
FAX 46-3155

課・グループ名	電話番号
自立総務課	
総務グループ	☎46-3131
企画財政グループ	☎46-4579
税務グループ	☎46-4572
町民福祉課	
健康グループ	☎46-4573
福祉グループ (介護保険)	☎46-4581
生活環境グループ	☎46-4574
町民グループ	☎46-4574
事業課	
事業グループ	☎46-4577
産業グループ (観光担当)	☎46-4576
F A X	☎46-4575
	☎46-3025
議会事務局	☎46-4578
出納室	☎46-4571
山村開発センター	☎46-2097
中央公民館	☎46-2202
教育課	
学校教育グループ	☎46-4580
生涯学習グループ	☎46-2202 FAX兼用
F A X	☎46-3400

御用のある方は、各課の直通電話をご利用下さい

今月の納税

- 固定資産税 2期
- 国民健康保険税及び介護納付金 2期
- 介護保険料 2期
- ※口座振替日・納期限 8月1日(月)

今月のこの1枚

この写真は、矢祭山公園内で見かけた桜の幹に絡む藤つるです。よく見ると大相撲力士の廻しのように見えます。

一句「締められし 幹に廻しの 藤のつる」
桜も藤つるも互いに成長を続け、桜は春に、藤は初夏に花を咲かせます。生きる尊さ、凄まじさを感じます。(青砥)



[略称] 当…当番医 山開…山村開発センター 塙…塙厚生病院

日	月	火	水	木	金	土
7/10  ◎ おおひら整形外科33-9468	11 ● 4か月児健診 ● BCG接種 (受付13:30~13:40)塙	12 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● 元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ● カンガルーくらぶ	13 ● 親子ピクス 山開(10:30~11:30) ● カンガルーくらぶ	14 ● 6か月・11か月児 健康相談 山開(受付13:15~13:30) ● 母親教室 塙(13:30~15:30) ● カンガルーくらぶ	15 シルバー交通安全の日 ● カンガルーくらぶ	16 勤労青少年の日 夏の交通事故防止県民 総ぐるみ運動~25日
17 交通安全話し合いの日 ◎ 塙厚生病院43-1145	18 海の日 ◎ 木村医院46-3528	19 ● 幼稚園第1学期終業式 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	20 ● 中学校第1学期終業式 ● カンガルーくらぶ	21 土用の丑 ● 母親教室 塙(13:30~15:30) ● カンガルーくらぶ	22  ● カンガルーくらぶ	23 大暑 踏切事故防止の日
24 ◎ あらまちクリニック33-8018	25 ● 心の健康相談会 山開(10:00~16:00)	26 ● 元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ● カンガルーくらぶ	27  ● カンガルーくらぶ	28  ● カンガルーくらぶ	29 ● カンガルーくらぶ	30  ● カンガルーくらぶ
31  ◎ 和田医院33-2012	8/1 観光の日・水の日 交通事故ゼロ・歩行者優先の日	2 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	3  ● カンガルーくらぶ	4 ● 母親教室 塙(13:30~15:30) ● カンガルーくらぶ	5  ● カンガルーくらぶ	6 広島平和記念日 
7 ◎ 東館診療所46-3165	8 ● 4か月児健診 ● BCG接種 (受付13:30~13:40)塙	9 長崎原爆の日 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● 元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ● カンガルーくらぶ	10 道の日 ● カンガルーくらぶ	11 ● 母親教室 塙(13:30~15:30) ● カンガルーくらぶ	12  ● カンガルーくらぶ	13 入梅  ● カンガルーくらぶ

◆今、福島原発事故による風評被害が、あちこちから聞こえてきます。県民は一日も早い収束を願っています。◆いよいよ夏本番、今年も電力不足が心配されています。◆消費電力が一番高いのは、エアコンと冷蔵庫。エアコンは設定温度を上げ、冷蔵庫は庫内を整理し、空間をつくるだけで節電効果があります。◆被災者は、さらに厳しい暑さに耐え忍んでいます。みんなで協力しましょう。(青砥)

赤ちゃん誕生おめでとう (敬称略)

赤ちゃんの名前	誕生	保護者	地区
伊藤 美桜	5/23	伊織 真浩	東館区
鈴木 健心	6/5	重宏	東館区
伊藤 大貴	6/9	文貴	東館区
古市 菜	6/13	大輔	下関河内
新井 善一	5/30	善明	東館区
齊藤 ユウ	5/31	美雄	東館区
小池 匡	6/1	英郎	下関区
菊池 雄	6/2	司雄	東館区
石井 淳	6/8	真吾	東館区
豊田 守	6/11	誠雄	東館区
松本 雄	6/23	誠雄	東館区
近藤 辰	6/25	誠雄	東館区

亡くなられた方 年齢 届出者 没日 地区 (敬称略)

望の方は自立総務課までご連絡ください。